

平常展

1階

近代の敦賀
—明治・大正・昭和・そして現代へ—

1889(明治22)年、文明開化の代名詞ともいえる鉄道がいち早く敷設され、敦賀は神戸・東京と繋がる日本海側唯一の町となりました。また、1899(明治32)年には開港場の指定を受け、外国との貿易も始まりました。1902(明治35)年には東京—敦賀間の鉄道、そして敦賀からロシアのウラジオストクを結ぶ航路の直行便が開設され、敦賀は「東洋の波止場」とも呼ばれました。

しかし、太平洋戦争末期の1945(昭和20)年7月12日、北陸で初めての空襲を受け、敦賀のまちは大きな被害を受けました。そんな中でも、敦賀の人々は手を取り合い、まちを復興させるべく立ち上がります。現代の敦賀もまた、時代の潮流にもまれながら、港とともに、鉄道とともに人々とともに、発展し続けています。

1階ではそんな近代～現代の敦賀のまちの発展についてご紹介しています。



2階

原始・古代・中世・近世の敦賀

海岸線が深く入り込み、波穏やかな敦賀湾は、天然の良港として、また、敦賀の南側に位置する琵琶湖の湖上交通とも結ばれて、交通の要衝として発展してきました。そんな敦賀の歴史は、「みなど」とともに、また「みなど」を中心として展開しており、これに沿って古代から中世、近世末頃までの時代ごとのトピックや資料を紹介しています。



※下記の期間は特別展・企画展示を行っているため平常展の一部が観覧できません。

4月24日～8月25日、10月18日～2025年1月13日
詳細な展示予定は裏面をご覧ください。

INFORMATION

■開館時間

9:00～17:00(受付は16:30まで)

■入館料

一般 300円(団体250円) 高校生以下無料
※隣接するみなとつが山車会館との共通券は500円

■レファレンスルーム

地下1階にございます。ご利用の際は受付でお申し出ください。

■地下室・3階講堂の貸出

コンサート等で利用できる講堂とワークショップ等で利用できる地下室の貸館を行っています。
※料金や利用手続きについてはホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。

ご利用案内

	ご利用料金	
	1時間あたり	1日
講堂	500円	3,000円
地下室	300円	1,500円



■アクセス

- 《電車(最寄「敦賀駅」から)》
- ・徒歩で25分
 - ・コミュニティバスで約10分
「山車会館」、「博物館通り」下車徒歩1分
「神楽町」下車徒歩10分
 - ・レンタサイクルで約15分
- 《車》
- ・敦賀インターチェンジから車で約7分

敦賀市立博物館

TSURUGA MUNICIPAL MUSEUM

〒914-0062 福井県敦賀市相生町7番8号
電話: 0770-25-7033 / FAX: 0770-47-6131
<https://tsuruga-municipal-museum.jp/>

ホームページ



X (旧Twitter)



令和6年度

2024.4～2025.3

展示会スケジュール

敦賀市立博物館



TSURUGA MUNICIPAL MUSEUM

企画展

海湖と繋がる敦賀の鉄道
～終着駅から始まった～
4月24日(水)～
6月16日(日)

北陸新幹線敦賀開業を記念して、
明治時代に北陸で最初に敷設され
た敦賀の鉄道を取り上げ、当館が
所蔵する鉄道関連資料を中心に展
示します。また、期間中来場者には
欧亜国際連絡線の切符を模した
新幹線開業記念入館券をプレゼント
(数量限定)!



「北陸線交流電化線路増設工事竣工記念」

コレクション展

選りすぐり!
敦賀コレクション
～美しい江戸絵画の世界～
6月19日(水)～8月25日(日)
前期:6月19日(水)～
7月21日(日)
後期:7月23日(火)～
8月25日(日)

当館が誇る日本絵画コレクションを前
後期で入れ替えて展示します。円山応挙
をはじめとする円山四条派、土佐派など
のやまと絵、狩野派、岸派、原派など人
気の江戸絵画を中心に、近代京都画壇の
優品も選りすぐって展示します。



円山応挙筆《狗子図》

平常展
敦賀の歴史
原始・古代・
中世・近世

小テーマ展

天狗党資料展
8月27日(火)
～10月14日(月)

幕末に敦賀で散った水戸天
狗党の遺品を、10月10日
(木)に行われる松原神社の
例大祭に合わせて平常展の一
部で展示します。

企画展

『おくのほそ道』と敦賀
8月27日(火)
～10月14日(月)

松尾芭蕉が敦賀の地を訪れた
中秋の名月に合わせ、『おく
のほそ道』にまつわる資料
を展示します。また、芭蕉が
訪れたことから敦賀で花開い
た俳諧文化についても取り上
げ、敦賀の豊かな文芸の世界
をご紹介します。

特別展

日本横断!運河計画
10月18日(金)
～11月24日(日)

3月16日(土)に迎えた北
陸新幹線金沢-敦賀間の開業は、
日本海側有数の港町であり交通
の要衝として知られる敦賀にと
って、新たな歴史の1ページと
なります。

古くから太平洋側と日本海側
を結ぼうとしてきた歴史におい
て、「運河計画」はその象徴でし
た。それは敦賀(日本海)と琵琶
湖間に運河を設置し、さらに
太平洋側に水運を繋げるという
壮大な計画です。二つの海をつ
なぐこの計画の実現は叶いま
せんでしたが、実は多くの計画段
階の史料が現存しており、敦賀
の足田地区に残る「舟川遺構」は、
その計画の一部が実現したもの
と言われています。

新たに新幹線が走り、栄枯盛
衰の歴史を港とともに歩んだ敦
賀の「運河計画」についてご紹介
します。

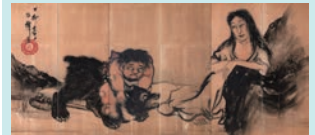


今橋夕照(敦賀風景ハツ乃詠より)

企画展

行き交う人々、交わる文化
～みなとまち敦賀の美～
11月28日(木)
～2025年1月13日(月)

北国と都とを結ぶ海陸交通の
要衝として栄えた敦賀は、江戸
時代に「北国の都」と称された
ほど人や物が行き交うにぎやか
なまちでした。その豊かさは、
各地から来敦した文人たちと敦
賀の人々との文化交流からも知
ることができます。本展では、
郷土の画家や、敦賀に伝わる京
の画家たちの絵画作品をご覧い
ただき、人との交流によって発
展したみなとまち敦賀の文化を
見ていきます。



鈴木松年筆《山姥図屏風》

平常展 敦賀の歴史
原始・古代・中世・近世

コレクション展

敦博刀剣資料優品展
1月15日(水)～
2月24日(月)

当館で所蔵する刀剣の優品の
数々を展示します。「越前康継」
や「若狭冬廣」など福井ゆかり
の刀剣をご覧ください。



越前国住敦賀郡吉真作

Calendar grid showing dates from 2024年4月 to 2025年3月 with color-coded days for exhibitions.

▷歴史ウォーキング「金ヶ崎～敦賀駅周辺を歩く」
開催予定日
4月29日(月・祝)
5月6日(月・祝)
※時間未定、要予約(4月16日から予約を受付)

▷歴史ウォーキング「天狗党関連施設見学」
9月～10月頃予定
▷特別展記念講演会
10月～11月頃予定
▷歴史ウォーキング「運河関連史跡見学」
10月～11月頃予定

▷歴史講演会「第22回吉継カフェ」
期日未定
〔講師〕奈良大学 教授 外岡慎一郎氏

※予告なく、展示内容や展示期間、開館日等を変更する場合があります。